

みんなでかんさつ隊 「新緑の鶴見緑地、みんなでレインボー探し?!」

日時/平成 27 年 5 月 10 日(日) 10:00~12:15

場所/鶴見緑地公園 天候/晴れ

スタッフ/6名 参加者/大人4名、子供3名 合計7名

観察内容/今回の観察会では、新緑の中で花を咲かせる樹木やその樹木や花に集まる鳥や昆虫などの色を観察してもらい、どんな色が多いのか、そしてその色彩の持つ意味を考えてもらうことにしました。まず、メタセコイアの並木の傍にある水路の中でイトトンボのヤゴを発見。大池の南側では、ピラカンサの白い花に集まるコアオハナムグリやハナアブなどの昆虫を観察。そして公園の入り口に向かおうとした時にコンコンコンコン!という音が!スタッフがその音のする木を見上げると、なんとコゲラが幹に穴をあけていました。地上3m位のところです。目の前で



巣作りの現場を見られて感激です。公園に入り、コナラの葉を網ですくうと、ヒラタクワガタをゲット!最近ヒラタクワガタが増えてきたように思います。さらに進むと、クサイチゴの赤い実が沢山なっていました。食べると甘い!また、偶然ナミテントウが蛹から羽化したところを見ることができました。羽化したての鞘翅には斑点がなく全体が黄色でした。天気がよく暖かかったためか、ニホントカゲやヤモリ、



カナヘビなどにも出くわしました。自然観察園ではスズメノテッポウで草笛を作ったり、小麦と大麦の違いを観察したりもしました。さらに、小川ではスズメの水浴びが見られるなど、普段あまり目にしない生き物の姿によく出会えた観察会でした。

【観察した主なもの】

- 赤 サルビア、ヘビイチゴの実、クサイチゴの実、ソメイヨシノの実、イロハモミジの種の羽、ベニカミキリ、ナミテントウ
- ピンク ニワゼキショウ、アメリカフウロ
- 橙 ニホントカゲのお腹
- 黄 タンポポ、ジシバリ、ハルノノゲシ、コメツブツメクサ、オッタチカタバミ、コウホネ、カキの花、カナヘビのお腹、アゲハ、キチョウ、シオカラトンボ♀、アシナガバチ、クマバチ、ミツバチ、ハナアブ、ヒラタアブ
- 緑 植物の葉、アオスジアゲハ、コアオハナムグリ
- 青 オオイヌノフグリ、キュウリグサの花、ニワゼキショウ、シオカラトンボ♂
- 藍 ルリチュウレンジバチ
- 紫 ニワゼキショウ、ツルニチニチソウ、トキワハゼ、ムラサキサギゴケ、ムラサキカタバミ
- 茶 樹木の肌、メタセコイアの実、スズメ、ミジンコ、イトトンボのヤゴ、カナヘビ
- 白 ニワゼキショウ、ヒメジョオン、シロツメクサ、クスノキ・ミズキ・ピラカンサの花、ギンドロの葉の裏、モンシロチョウ、
- 黒 ヒラタクワガタ、ヨコヅナサシガメ、カラス
- 灰 コゲラ、ヤモリ

